

オプトアウト文書

西暦 2022 年 1 月 7 日

「アムルビシンを使用した進展型小細胞肺癌患者における前治療での免疫チェックポイント阻害剤の使用の有無による有効性の検討」の対象者および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の審査を経て、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] アムルビシンを使用した進展型小細胞肺癌患者における前治療での免疫チェックポイント阻害剤の使用の有無による有効性の検討

[研究代表機関・研究代表者] 三重中央医療センター 呼吸器内科 医師 西村 正

[共同研究機関] 三重大学医学部附属病院 呼吸器・代謝内分泌内科
松阪市民病院 呼吸器内科
桑名市総合医療センター 呼吸器内科
三重県立総合医療センター 呼吸器内科
伊勢赤十字病院 呼吸器内科

[研究の目的]

アムルビシンを使用した小細胞肺癌のうち、前治療で化学免疫治療を行った群と行わなかった群を比較し、免疫チェックポイント阻害剤使用の有無で治療終了期間、生存期間を検討し、免疫チェックポイント阻害剤によるアムルビシンの有効性の上乗せ効果を検討する。

[研究の方法]

1. 対象

2012年4月1日～2021年9月30日までに二次治療以降にアムルビシンを投与された小細胞肺癌患者のデータ

2. 協力をお願いする内容(情報)

電子カルテ

- 性別
- 治療開始時の年齢
- 喫煙歴
- 既往歴
- CT 画像所見
- 臨床病期
- 治療内容（アムルビシン、アムルビシン投与前の抗癌剤治療）
- 治療期間（アムルビシン、アムルビシン投与前の抗癌剤の治療開始日、治療終了日）
- 治療効果（アムルビシン、アムルビシン投与前の抗癌剤投与後の CT 画像の評価）
- 生存期間（永眠された日）
- 治療に伴う副作用（白血球数、血小板数、ヘモグロビン値、間質性肺炎の合併の有無）

オプトアウト文書

3. 研究期間

研究を行う期間は、承認日より 2023 年 5 月まで

4. 個人情報の管理について

研究対象者の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データの数字化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

5. 医学・看護学上の貢献

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来、免疫チェックポイント阻害剤の使用についての評価につながり、今後の治療の一助となる可能性が高いと考えます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター 呼吸器内科 医師 西村 正

TEL: 059-259-1211